厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会長　前田賢一
副会長　会田義明
幹事　滝澤　勇
副幹事　鈴木茂男
会報・IT　今井一男

ロータリーに輝きを

2014～2015　国際ロータリー会長　ゲイリー C.K ホァン

例会場　厚木商工会議所 5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2629回例会（10月28日）☆司会　森住　等 副SAA

点鐘　…前田賢一会長

斉唱　…それでこそロータリー

会長報告

◎ガバナー事務所　より
- 地区大会のお礼
- ジャパン・ロータリー・デーのご案内
- ロータリー財団の年次寄付　ポリオ・プラス寄付
  恒久基金寄付推進のお願い
- 10月ロータリーレート　1ドル＝106円

幹事報告

◎例会変更
・厚木県央ＲＣ
　11月7日（金）　→　チャーターナイト記念
　　夜間移動例会
　　点鐘18時30分　場所：レストラン栗の里
　12月5日（金）　→　12月6日（土）少年野球教室
　　点鐘12時00分　場所：神奈川工科大学グラウンド

スマイル

前田賢一会長・滝澤　勇幹事
10月21日の職業奉仕親睦合同例会では鈴木茂男職業奉仕委員長と十亀健志親睦委員長のご尽力で有意義な例会となりました。また、吉川博宣会員と市川信也会員には大変お世話になりました。ありがとうございました。

滝澤　勇幹事
事業所開設祝をありがとうとざいました。

職業奉仕・親睦活動委員会
10月21日の職業奉仕親睦活動合同移動例会のご参加どうもありがとうございました。吉川会員のご紹介でフジタ技術センター見学と市川会員の津久井製材所の見学・研修大変有意義な時間でした。見学させていただきましてどうもありがとうございます。バスでの飲み物と会食時のビールとウイスキーの差し入れ井上会員ありがとうございました。おいしくいただきました。また、バスの手配は小林会員がお安く手配していただきました。

黄金井一太君
突然、長寿会員の記念品ありがとうございます。自分ではまだまだ若者と思っております。

飛鳥井豊君
今日は地区大会の長寿会員の表彰の品いただきありがとうございました。

山本淳一君
先週の職場見学では最後に玉川館をご利用いただき、誠にありがとうございました。宴席にアサヒビール井上さんには話題のウイスキーやビールをご提供いただき厚く御礼申し上げます。今日、所用により早退させていただきます。

髙橋　宏君
最近相続税の申告でおもしろい事案があったので紹介します。登記地目 山林、課税地目 雑種地で申告したのですが、よくよく検討すると市の課税誤りで山林に戻してもらって相続税が減少しました。皆様もご自分で所有されている山林とか農地は常々確認しておかないと、固定資産税とか相続税を余分に支払

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊事業所開設
　米山尚登君（5日）
　滝澤　勇君（9日）

＊結婚記念日
　十亀健志君（9日）

今日の例会（2014年11月4日）

「認証状伝達記念日」（移動例会）
担当：前田 賢一会長

次回の例会（2014年11月11日）

「調整中」
担当：吉川博宣君

う事もあります。くれぐれも御注意を！！

米山尚登君

事業所開設の祝いありがとうございます。

西迫　哲君

妻の誕生日にお花楽しみにしております。ありがとうございます。

髙橋　浩君

夫人誕生日お祝いありがとうございました。お花楽しみにしています。

前島憲司君

誕生日の祝いありがとうございます。もう50目前の48才になります。50といえば年寄と思っていましたがこれからどうなるか。でも長生きはしたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

市川信也君

先週は皆様でご来在下さいまして有難うございます。すみません、所用の為早退致します。

具島健太郎君

事業所開設のお祝い有難うございます。また、先週は移動例会で貴重な見学をさせていただき、とても楽しかったです。ひのき風呂は妻に却下されました。

黄金井一太君

所用のため早退させていただきます。

黄金井康巳君

所用のため早退させていただきます。

丸田隆弘君

すみません、早退します。

事務局 浅井さん

21日の職業奉仕・親睦の合同例会には委員長の鈴木さんのお取り計らいで参加させていただき、ありがとうございました。フジタ技術センター・市川屋製材所のどちらもスケールの大きさにびっくりしました。普段では経験出来ない事に触れさせていただき感謝です。また、玉川館さんも初めてうかがい、美しい料理の数々を堪能させていただき、大変満足の一日となりました。

今日のお花

嵯峨菊（サガギク）、ツワブキ（壽永純昭君）

「私の生いたちと薬局業界の展望」

担当：和田勝美君

昨年７月に入会させていただきました、和田です。

「私の生い立ちと薬局業界の展望」というテーマで、お話をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

昭和３５年、厚木で生まれて以来、市内では何度か引っ越しをしましたが、まだ厚木を離れたことがありません。厚木ロータリークラブに入会させていただくことになった時に母親に報告をしましたところ、「それはよかったね。ロータリーには飛鳥井先生がいらっしゃるだろ。先生にはちゃんと挨拶をしないといけないよ。あんたは生まれた時、飛鳥井先生の取り上げていただいたんだから。覚えてるだろ？」ということで、いや覚えてはいないんですけど、先生、その節には大変お世話になりました。またうちの菩提寺は、壽永会員が住職を務めていらっしゃる長徳寺さんですので、私の寿命が尽きた時には、壽永さんにお経をあげてもらえるという、厚木市と厚木ロータリークラブには、大変有り難いご縁をいただいております。

私の生家は中町一丁目、今のバスセンター、イオン、アミューのすぐ近くでした。

厚木小学校　　ごく普通に、楽しく、活発に過ごしていました。

途中で校舎が移転をしました。高学年になりますと、まわりでぽつぽつと塾というものに行く子供が出始めまして、父も母も商売で朝から晩まで忙しく働いていましたので、とても次男坊の勉強の様子まで手が回らなかったようで、全くの放任、ほっぽりっぱなしという状態で、暗くなるまで遊んで疲れて、家に帰ったら何か食べて宿題も何もせずに寝てしまう子供でしたので、週に２日でも、机に座って本を開くということができたのは、中学２年まで続きましたので、のちのち、とても良かった事だと思います。

厚木中学校　　陸上部

中距離走で力が伸び、厚木愛甲地区大会１５００メートル優勝、神奈川県大会３０００メートル３位入賞などが記憶にあります。ただ、コツコツ努力を積み重ねる、というタイプではなかったらしく、３年になり、夏休みまで部活動もあと数か月で終わりという頃に、だいぶ思春期をこじらせてしまいまして、もともとが少しひねた子供だったようで、親や教師に激しく反抗して、学校をだいぶサボってしまい、人に暴力振るったりいじめをするということはありませんでしたが、街で何度か補導されたりしてしまい、部活動は先生にも迷惑がかかると思い、辞めてしまいました。

厚木高校

厚木高校にはボクシング部があったんですね。これはいいと、すぐに入部いたしました。ボクシング、やってみたかったんですね。小さい頃は皆さんテレビや漫画も見たと思うんですが、私たちの時は少年マガジン。その頃はやったのが「巨人の星」と「あしたのジョー」大人気だったころですが、巨人の星ももちろん読みましたが、やはりあしたのジョーが好きだった。

当時もちろんプロレスが人気でよくテレビでやっていましたが、いつも放送時間終了間際にいいものが逆転勝利をおさめるみたいのがどうも、というかんでしたが、ボクシングの場合は至近距離で本気の殴り合いというのに男の子はちょっと興奮してしまったんですね。

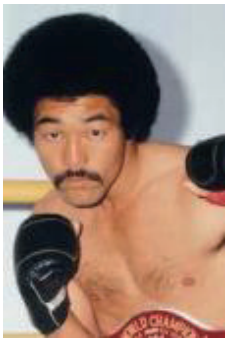
私が中学３年の時に具志堅用高さんが出てきたんですね。ジュニアフライ級、当時一番軽い階級。小さいんですけれど、これが恐ろしくハードパンチ。アフロヘアで相手選手をぼこぼこに殴り倒してしまう。それにやられちゃったんですね。当時、神奈川県内の高校で、ボクシング部があったのは５校だけだったと記憶しています。横浜高校と武相高校が強くて、プロからスカウトされているなんていう選手がいたりして、体の大きい選手はもうおっさんみたいな顔をしてるんですね。大体どの階級でもやられてしまうんですが、和田君もなかなか頑張った。一応、県大会準優勝というのがあります。最後の判定もそれほど差はなかったと思うのですが、優勝には届かなかった。厚木の街中で「イシケンスポーツ」というスポーツ用品店を経営していた石川謙吉という方がいまして、この方は厚木高校に在学中にボクシング部を作ったという方で、その後大学・社会人でもボクシングを続け、社会人ではアマチュアの日本チャンピオンにもなったというちょっとした有名人なのですが、この方のお店に、学校の帰りに寄って教えてもらう。

のちには、大学生の時には、少林寺拳法というのをやりました。厚木の町にも道場、道院というのがありまして、そこへ通って、一応初段まではいきました。格闘技系、好きなんですね。ただあまりコツコツ長続きする方ではなく、また、実は痛みにめっぽう弱い、という致命的な欠点もありまして、長くは続かなかったようです。大学は、慶應大学法学部に入学をいたしました。特に将来の夢とか学部へのこだわりはなかったのですが、兄が薬局の後継ぎとして薬学部に在籍し頑張っていましたので、親からは何か強制されるようなこともなく、あまり期待されることもなく、自分では将来、商社に入って海外へも仕事で行ってみたいと、漠然とではありますが考えていました。

商社を希望した場合、多くの人は経済学部を目指したと思うのですが、私にはそれでは特徴がない、あまりに横並びの発想におもえて、ちょっと違うことをしてみたかったんだと思います。

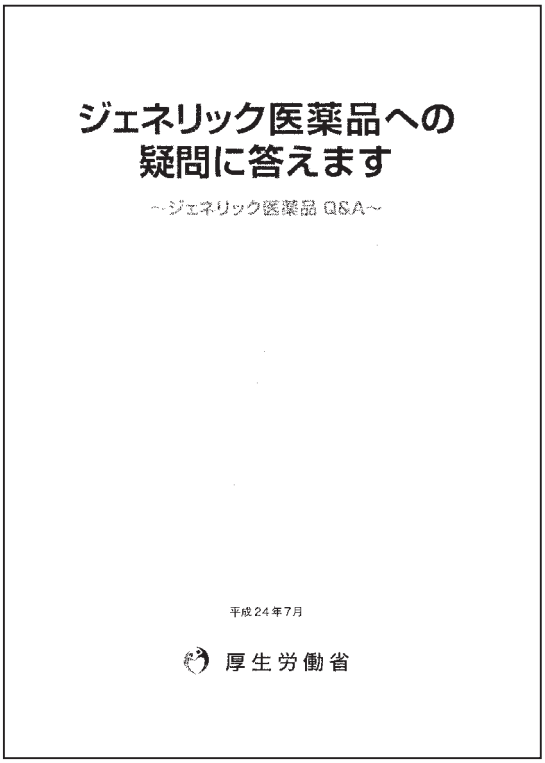
入学して、地元から通ったのですが、これがあまりにも学業に身の入らない、ダメ学生になってしまいまして、結果、２度留年して６年かかってなんとかギリギリ最低の成績で卒業できたのですが、その間に、兄が病気で亡くなりました。兄はまじめで両親の期待を背負って薬科大学を卒業し、国家試験に通り、２年間の外での勤めをして、さあ実家の家業を継ぐぞというまさにその時に、病気での急逝でしたので、両親の悲しみ、心労はそれはすごいものでした。特に母親はやつれて夜も眠れずの状態ですので、自分もなんとか自分なりに店を手

伝いながら、なんとか卒業だけはしようということで通いました。そしてそのまま家業を継ぐ形で和田薬局に就職いたしました。私は薬剤師ではなかったので、薬局も今のように調剤主体という時代ではなかったので、自分は化粧品を主体で行こうと考えて、すでに化粧品の取り扱いありましたが、取引メーカーを増やし、売り場も拡大してしばらくやっておりました。そこへ薬局へ嫁に行って、一緒に商売をしてもいいという、奇特な女性薬剤師が居りましたので、よろしくお願いしますということで一緒になりました。その頃、今の医薬分業、薬を病院の中でもらわない、医師は診察と診断、薬を決めるが、患者さんが薬をもらうのは薬局で薬剤師の説明でという医薬分業が始まりだし、川崎のほうでいち早く取り組み、一般医薬品や化粧品の販売と組み合わせて成功しているという薬局がありましたので、頼み込んで使ってもらうことになり、朝９時からたしか４時まではそちらのお店で、荷物を出して値段をつけて並べて、レジを打ってお金をもらって、その合間にその商売のやり方を学びながら、４時になったら急いで自分の店に戻って夜まで仕事というのを１年近くやっていました。その後、自分の会社に戻り、調剤専門薬局の会社を立ち上げて３店舗を展開しています。そして和田薬局のほうも、少しずつ業態の転換がありまして、現在は調剤業務主体で営業をしています。



父　和田正幸も元気です

ジェネッリク医薬品というのは比較的最近になって使われるようになった言葉なんですが、連日、新聞やテレビ、テレビコマーシャルなどにも流れますので、皆さんお聞きになっていると思います。こちらは、また機会がありましたら、お話しさせていただきます。

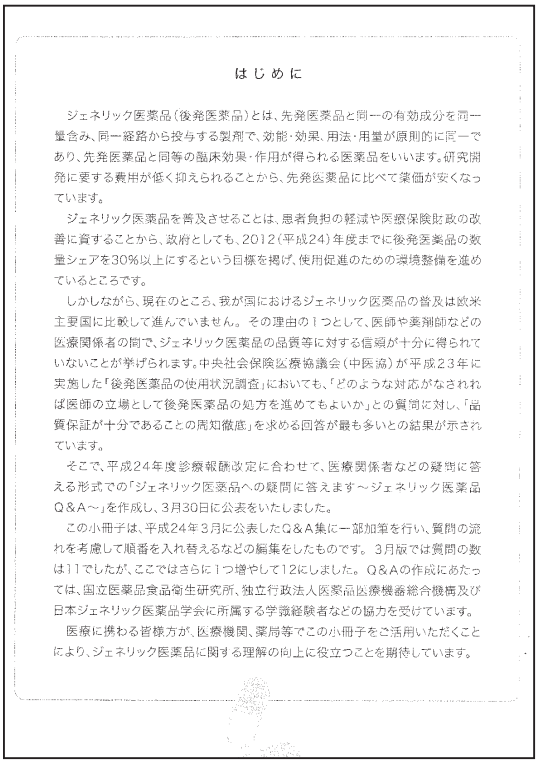


ジェネリック医薬品への
疑問に答えます

～ジェネリック医薬品 Q&A～

平成24年7月

厚生労働省



はじめに

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、先発医薬品と同一の有効成分を同一量含み、同一経路から投与する製剤で、効能・効果、用法・用量が原則的に同一であり、先発医薬品と同等の臨床効果・作用が得られる医薬品をいいます。研究開発に要する費用が低く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安くなっています。

ジェネリック医薬品を普及させることは、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資することから、政府としても、2012（平成24）年度までに後発医薬品の数量シェアを30%以上にするという目標を掲げ、使用促進のための環境整備を進めているところです。

しかしながら、現在のところ、我が国におけるジェネリック医薬品の普及は欧米主要国に比較して進んでいません。その理由の１つとして、医師や薬剤師などの医療関係者の間で、ジェネリック医薬品の品質等に対する信頼が十分に得られていないことが挙げられます。中央社会保険医療協議会（中医協）が平成23年に実施した「後発医薬品の使用状況調査」においても、「どのような対応がなされれば医師の立場として後発医薬品の処方を進めてもよいか」との質問に対し、「品質保証が十分であることの周知徹底」を求める回答が最も多いとの結果が示されています。

そこで、平成24年度診療報酬改定に合わせて、医療関係者などの疑問に答える形式での「ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品Q&A～」を作成し、3月30日に公表をいたしました。

この小冊子は、平成24年3月に公表したQ&A集に一部加筆を行い、質問の流れを考慮して順番を入れ替えるなどの編集をしたものです。3月版では質問の数は11でしたが、ここではさらに1つ増やして12にしました。Q&Aの作成にあたっては、国立医薬品食品衛生研究所、独立行政法人医薬品医療機器総合機構及び日本ジェネリック医薬品学会に所属する学識経験者などの協力を受けています。

医療に携わる皆様方が、医療機関、薬局等でこの小冊子をご活用いただくことにより、ジェネリック医薬品に関する理解の向上に役立つことを期待しています。

出席報告　＜会員 39 名、出席対象 37 名＞

10 月 14 日例会　　確定出席率 96.97％	10 月 28 日例会　　出席 34 名　欠席 4 名　出席率 91.89％
＜事後メイク＞ 柳田純昭君（10月19日／地区大会） 吉川博宣君（10月19日／地区大会） 壽永純昭君（10月19日／地区大会）	＜事前メイク＞ 常磐重雄君（10月19日／地区大会） ＜欠席＞ 十亀健志君、吉川博宣君、小山賢司君